

< 参考 2 > 2020年の貯蓄・負債をめぐる主な動き

貯蓄・負債関係

- ・ ゆうちょ銀行が定期貯金の金利を0.01%から0.002%に引下げ。定期性の貯金商品の金利引下げは2016年3月以来で、2007年の民営化後では最低（4月）
- ・ 1人当たり10万円を支給する特別定額給付金の申請受付を開始（5月）
- ・ 経団連がまとめた大企業が支給するボーナスの平均妥結額は、夏90万1147円、冬86万5621円と、それぞれ前年比2.17%の減少、9.02%の減少（8月及び12月）
- ・ 銀行口座と連携して利用する決済サービスを提供している事業者を通じて、銀行口座から不正な出金を行う事案が発生（9月）
- ・ 日経平均株価は11月26日、前日に米株式市場でナスダック総合株価指数が過去最高値を更新した影響で、終値2万6537円となり、1991年4月以来およそ29年半ぶりの高値を更新（11月）
- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少し、住宅ローン、カードローン等の返済が困難となった人を対象に、返済負担を軽減する制度を開始（12月）
- ・ 少額投資非課税制度「つみたてNISA」の2020年末時点の口座数は302万8259（速報値）と、1年前から約60%の増加、買付額は6878億円と約131%の増加（12月）
- ・ 内閣府が公表した4～6月期の家計貯蓄率は21.8%（季節調整値）と、特別定額給付金の支給や個人消費が落ち込んだ影響もあり、比較可能な1994年以降で最高。7～9月期の家計貯蓄率も11.3%と引き続き高水準
- ・ 2021年1月時点の住宅地の公示地価は、5年ぶりの下落
- ・ 2020年の新設住宅着工戸数は前年比9.9%減となり、4年連続の減少

その他

- ・ 山手線で49年ぶりの新駅となる「高輪ゲートウェイ駅」が品川 田町間に開業（3月）
- ・ 東京オリンピック・パラリンピックの開催延期が決定（3月）
- ・ 高校野球（春夏の甲子園）の開催中止や、プロ野球、大相撲などの国内主要スポーツの開催延期（3月）
- ・ Nintendo Switch（ニンテンドースイッチ）ソフト「あつまれ どうぶつの森」の世界販売本数が発売から12日間で1177万本を記録（3月）
- ・ 道路交通法改正により、妨害運転（「あおり運転」）に対する罰則の創設（6月）
- ・ 梅雨前線が停滞した影響で九州を中心に記録的な豪雨となり、熊本県球磨川などが氾濫（7月）
- ・ 約7年8か月ぶりに首相交代。菅義偉内閣が発足（9月）
- ・ 統計開始以来初となる、各地で11月に連続して夏日を観測
- ・ 10月に公開した「劇場版『鬼滅の刃』無限列車編」の興行収入が公開73日間で歴代一位到達（12月）
- ・ 2020年の台風の日本上陸、2008年以来12年ぶりになし